

6月は各学年で色々な”旅行”に出かけますね。ぜひ楽しんでください♪
前回は引き続き〈図書委員の生徒によるおすすめ本〉を紹介します！ 気になる本があれば、ぜひ図書館へ(^^)／

図書委員イチオシ！おすすめ本の紹介

 <p>『告白』 湊かなえ／著</p> <p>学校の女性教師が我が子を校内で亡くし、卒業式の日に関人を告白する話です。犯人、犯人の家族、クラスメイトなど、それぞれの目線で話が進められていき、伏線もあるので自分で考察しながら読むことができます。ミステリーが好きな人はとくにお勧めします。</p> <p>P.N. こっぺぱん (3年)</p>	 <p>『活版印刷三日月堂～星たちの葉～』 ほしおさなえ／著</p> <p>祖父が亡くなり、廃業していた活版印刷屋さんを、孫である娘が引き継いでいく物語です。悩みを抱えたお客が三日月堂を訪れ、活版印刷を通して人がつながっていく素敵なお話で、章ごとに主人公が変わるので、とても読みやすい本です。読んでみると優しい気持ちになって、心が温かくなるので、ぜひ読んでみてください！</p> <p>P.N. おれんじ(3年)</p>
 <p>『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ／著</p> <p>血のつながっていない父と母に育てられた主人公。血のつながりだけが家族ではないということを感じさせられる本です。「バトンは渡された」の意味を理解したときとても感動します。</p> <p>P.N.きのこ (3年)</p>	 <p>『俺たちはそれを奇跡と呼ぶのかもしれない』 水沢秋生／著</p> <p>朝目覚めると別人になってしまう主人公。その理由にカップル連続殺人事件が関わっている？そんな少しミステリーなお話。その事件について調べ始めると、何者かに襲われる…最後にはどうなるのか!!</p> <p>P.N. しゃけ(3年)</p>
 <p>『コウペンちゃんとなまぶ世界の名画』 鮫島 圭代／著</p> <p>コウペンちゃんと一緒に世界の名画を学べる、「いちばんやさしいアートの本」です。心が癒される、やさしい名画ばかりを53作品厳選してあります。名画の見方や自分の好みについても分かります。</p> <p>P.N.NP (3年)</p>	 <p>『ガラスの海を渡る舟』 寺地 はるな／著</p> <p>他人から疎まれがちの兄と、何でも平均的にできるが特別な何かが見つけられない妹が祖父のガラス工房を引き継ぐことになった。そんな不器用な二人が過ごす10年間の物語で、優しい気持ちになれる素敵なお話です。</p> <p>P.N. Y(3年)</p>

新しい本が入りました～！

新しい本の貸出ができるようになりました。
皆さんからいただいたリクエストの本もあります！
リクエストしてくれた皆さん、ありがとう！！
(そして大変お待たせしました👏)
本の購入リクエストはいつでも受けつけています。
読みたい本がある時は、ぜひ司書まで教えてください。



新しい本の詳細は裏面を見てくださいね。



テーマ展示『旅の本』



旅行へ行くとき、どこかへ出かけるとき、いつもとは異なる場所へ向かうとき…心は自然と浮き立ってわくわくするものです。そんな旅のお供にピッタリな本を集めました。

出かける前に読んで気分を上げたり、旅する自分を想像したりするのもいいですね。旅先でちょっと一息するときに一冊の本があると素敵ですよ。

図書館前、館内のコーナーにて展示中です(^^)／